

お知らせ



がんばろう！倉敷・真備

記者発表日

令和元年10月10日

■同時発表先： 岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ

真備緊急治水対策が完成するまでの間の 国交省・岡山県・倉敷市の大雨時の対応について

昨年7月豪雨災害により甚大な被害が生じた倉敷市真備町において、抜本的な治水対策である真備緊急治水対策（小田川合流点付替え、小田川掘削・堤防強化、末政川、高馬川、真谷川の堤防嵩上げ・強化等）が完成する令和5年度までの間、河川管理者である国土交通省中国地方整備局高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所及び岡山県備中県民局と倉敷市真備支所は情報共有体制を強化し、連携して対応を実施します。

主な内容は以下の通り

- ・国及び県が実施する河川パトロール結果等を倉敷市災害対策本部に加えて、真備支所にも直接情報共有
- ・高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所と真備支所が一体となって対応を実施
- ・大雨時の対応の見える化

【問い合わせ先】

〈国土交通省に関すること〉

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 正木 俊英 代表 086(697)1020

工務課長 水谷 一馬

〈岡山県に関すること〉 岡山県 備中県民局 河川激甚災害対策班

総括参事 蜂谷 祥一 直通：086(434)7157

〈倉敷市に関すること〉 倉敷市 真備支所

副参事 朝原 浩一 直通：086(698)1111（市民課）

副参事 北山 勝之 直通：086(698)8108（建設課）

真備緊急治水対策完成までの間の大雨時の対応について

平成 30 年 7 月豪雨災害により甚大な被害が生じた倉敷市真備町（以下、「真備地区」という）において、抜本的な治水対策である真備緊急治水対策（小田川合流点付替え、小田川掘削・堤防強化、末政川、高馬川、真谷川の堤防嵩上げ・強化等）が完成する令和 5 年度までの間、河川管理者である国土交通省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所（以下「国」という）及び岡山県備中県民局（以下「県」という）と倉敷市真備支所は情報共有体制を強化し、下記の通り対応を実施します。

（１）真備支所への情報共有体制強化

これまで、国及び県から倉敷市災害対策本部（水防本部）へ一元的に共有される災害情報は、災害対策本部から真備支所（地区本部）にも情報共有されていましたが、より迅速な対応が図れるよう、今後は、国及び県が実施する小田川、末政川、高馬川、真谷川等のパトロール結果等について、倉敷市災害対策本部に加えて、真備支所にも直接情報を共有します。

さらに、レベル 3 相当に水位が到達することが見込まれるような場合、国は職員を真備支所に派遣し、真備支所と一体となって洪水対応を実施します。

なお、地域の皆様への情報発信は、現在各機関がそれぞれ実施しているところですが、今後の発信方法（SNS 等）について現在検討しているところであり、また、より次第お知らせします。

（２）真備地区における大雨時の対応について

国、県、市は高梁川水害タイムライン※に基づき対応を実施します。真備地区の主な取組は別紙 1 のとおりです。

※高梁川水害タイムライン

高梁川流域の住民の命を守り、さらに社会経済被害を最小化することを目的に、時間軸に沿って高梁川流域の防災機関等（41機関）が災害に対する役割や対応行動を防災行動計画として取りまとめたもの

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kyougikai/takahashigawatimeline/timeline.html>

（３）陸こうの閉鎖について

末政川、内山谷川、背谷川の陸こうを閉鎖するタイミングは別紙 2～3 のとおりです。

以上

大雨時における真備地区における災害対応の例

レベル	小田川、高梁川の水位	国交省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所、岡山県備中県民局、倉敷市真備支所の主な動き	
		体制等	主な内容
レベル0		・ 情報収集	・土のう配布 ・水路・ため池の事前排水 ・小田川事前排水（宮田堰、八高堰の開放） ・排水樋門順次閉門 ・内水排水ポンプ順次稼働
レベル1	水防団待機水位 （矢掛2.50m、酒津7.40m）	・ 体制整備	
レベル2	氾濫注意水位 （矢掛2.80m、酒津8.70m）		・陸こう閉鎖開始（末政川、内山谷川、背谷川） ・広報車での周知 ・エリアメール（レベル3 高齢者等避難） ・避難所開設 ・堤防が低い猿掛・井ノ口地区への大型土のう設置
レベル3	避難判断水位 （矢掛3.40m、酒津11.60m）		・エリアメール（レベル4 避難） ・広報車での周知 ・排水機場、樋門管理操作員順次退避
レベル4	氾濫危険水位 （矢掛3.90m、酒津12.00m）		・エリアメール（レベル5 身を守る行動）
レベル5	越水・破堤 （可能性含む）	・職員退避（安全な場所で復旧対策の検討・調整） ※一部の職員は真備支所に残って対応を続ける予定	

※時系列はあくまで目安であり、気象の状況等により柔軟に対応します。
 ※矢掛の水位は矢掛水位観測所（国）の水位です。

真備町川辺146号線「有井橋の陸こう」 の対応について(倉敷市)

一級河川末政川では、大雨により河川水位が上がった場合に、真備町川辺146号線(有井橋)で陸こう(りっこう)を閉鎖することとなっています。

倉敷市では、陸こうの閉鎖ルールについて検討してまいりましたが、この度取りまとめましたので、皆様にお知らせいたします。

＜陸こう閉鎖のルールについて＞

矢掛水位観測所(国)などの水位により、①～③を行います。

- ①矢掛水位3.40m(TP18.40m) ……陸こう閉鎖の準備体制
- ②矢形橋付近水位-4.54m(TP11.50m) ……通行規制と陸こうの閉鎖開始
- ③末政川既設護岸ブロック天高さTP13.2m ……陸こうの閉鎖完了

※陸こうの閉鎖解除は、水位等の状況を見て判断します。

※②については、現地に職員を配置し、水位等の状況も見て判断します。

なお、水位や通行規制状況は、次のHP(ホームページ)から確認できます。

水位 おかやま防災ポータル

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/>

通行規制 岡山県道路通行規制情報

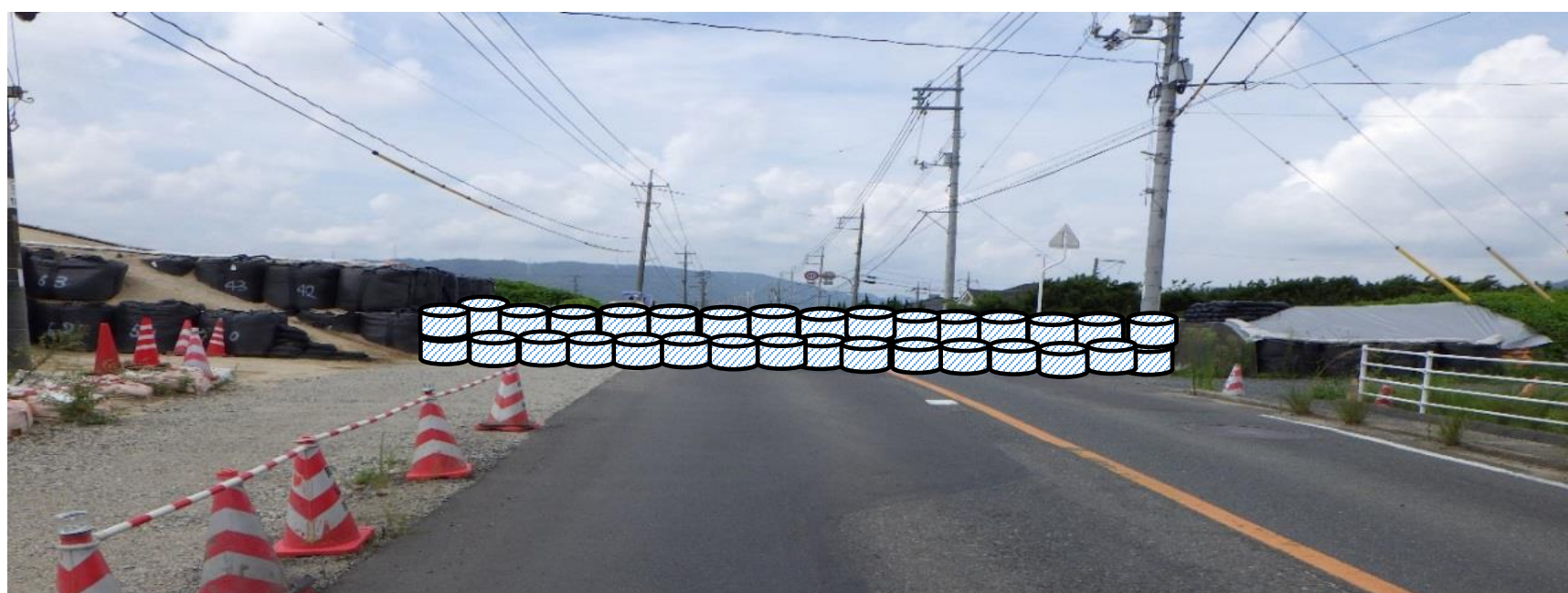
<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-7323.html>

陸こう閉鎖時には、次の区間で通行規制を行います。



※陸こう閉鎖イメージ図は裏面にあります。

末政川東側堤防の有井橋陸こう閉鎖イメージ図



お問い合わせ先 : 倉敷市真備支所建設課 TEL086-698-8108

国道486号 「内山谷川および背谷川の陸こう」 についてのお知らせ（岡山県）

普通河川内山谷川および普通河川背谷川では、大雨により河川水位が上がった場合に、国道486号（倉敷市真備町尾崎地内・妹地内）に陸こう（りっこう）を設置することとなっています。

岡山県では、陸こう設置のルールについて検討してまいりましたが、この度取りまとめましたので、皆様にお知らせいたします。

<陸こう設置のルールについて>

矢掛水位観測所（県）などの水位により、①～③を行います。

- ① 矢掛水位1.40m（水防団待機水位）と酒津水位7.40m（水防団待機水位）
のうちのいずれかに達したとき 陸こう設置の準備体制
- ② 矢掛水位2.20m（氾濫注意水位） 通行規制と陸こうの設置開始
- ③ 普通河川内山谷川の現地水位計0m 陸こうの設置完了

※陸こうの撤去は、水位等の状況を見て判断します。

※②については、水位等の状況を見て判断します。

なお、水位や通行規制状況は、次のHPから確認できます。

水 位：おかやま防災ポータル

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/>

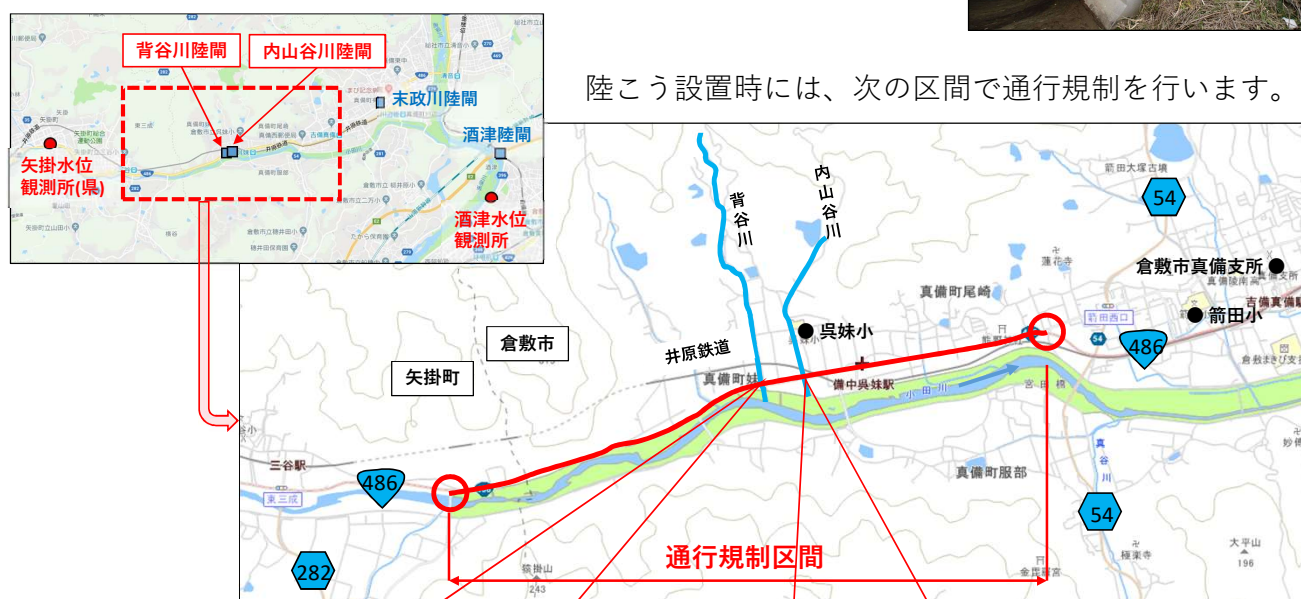
通行規制：岡山県道路通行規制情報

<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-7323.html>

【内山谷川現地水位計】



陸こう設置時には、次の区間で通行規制を行います。



背谷川陸こう設置イメージ図



内山谷川陸こう設置イメージ図

お問い合わせ先：岡山県備中県民局建設部 086-434-7039（維持補修課）